



市内でも地域の集積地である開業立地と、大動脈の幹線道路沿いで、人と街に心地よく佇む外観。



左右対称な外観と、木目を活かした都会的な外観フォルム。  
1階の敷地いっぱいにピロティーを設け、駐車場のスペースを充実させました。



青空の碧（あお）と、水平ラインを活かしたアクセントデザイン。  
そして通りを行きかう人達へ存在をアピールするサイン計画との  
バランスが、絶妙にマッチしています。  
ロゴマークはお嬢様の一言で、可愛いデザインが完成しました。





柔らかな淡いグリーン色をしつらえた、院長こだわりの待合室。静かなBGMが流れる空間に、訪れた患者様の気持ちは落ち着きます。



待合室の一角にサニタリーカウンターを配置。同じくグリーン系でまとめた実用的な空間構成です。



ピーリング待合室は、ビビットなデザインのカーテンと統一コーディネートされた椅子。折り上げ天井とのコラボレーションが、居心地のよさと安らぎを醸し出しています。



診察室と処置室は隣接して配置し、医師とスタッフが効率良く動けるように配慮しています。また診察室の会話が待合室に漏れないようにとの配慮から、様々な工夫がなされています。



細やかな手技が求められるドクターのため、色彩は可能な限り自然色を取り入れてシンプルに仕上げたオベ室。患者さんの緊張感もほぐされます。